

その2 「第8期ちえのわ農学校」

今年の第8期のちえのわ農学校は「農学校だからこそ出来る体験を通じて、子どもたちが仲間とのつながりを感じられるきっかけ作りをする」ことと、「自然の様々な表情と向き合いながら、昔ながらのちえや文化にふれ、「種から胃袋まで」の道のりを実践することで、命・自然とのつながりや当たり前なものを改めて考えるきっかけ作りをする」ということを理念に昨年4月～今年1月にかけて毎月活動を行ってきました。

第1回 4月21日: 4月はドキドキの初対面。でもみんな農園散策をしたりするうちにだんだんみんな仲良くなれました！たけのこ掘りではみんな大きなたけのこに夢中。初めて会った友だちとも協力し合って、苦労の末にたけのこが採れた時にはみんなで大盛り上がりしました。畑作業では運命のくじで一人ひとり担当の野菜を決めて種まき。野菜作りの目標も立てました。達成できるようにこれから畑作業がんばっていきましょう！



夏野菜の種まき(4月)



みんなで並んで田植え(5月)

第2回 5月19日: 5月はみんなで田植え。足袋を履いていざ出陣！初めて田んぼに入ったという子もいました。最初は「汚い」、「虫が嫌だ」なんて言っていたけれど、だんだん慣れて自ら転んで泥まみれになる子も。「1列目植えてくださーい」「次の列植えてくださーい」という声に合わせて一列ずつみんなで田植え。今年はみんなで息を合わせてきれいに植えられて、同時にゴール！達

成感でいっぱいのは隣の田んぼで泥遊び。みんな髪の毛の先まで泥だらけでゾンビのようになりました。その後はドラム缶風呂で温まり、一日あつという間でした。きっと夜はみんなすぐに布団でぐっすり。

第3回 6月16日: 6月はかかし作り。田んぼと畑用に2つ作りました。みんながつけた名前はスタッフの名前。「みんなの作物を守ってね」という願いが込められているだけに責任重大です！ハンモック作りではみんなで野菜や好きなものの絵を描きました。みんなのハンモックを木にかけて農園の空のもと風を感じながらゆーらゆーら。みんなのお気に入りとなりました。



畑を耕す(6月)



畑の収穫(7月)

第4回 7月14日: 7月はパン作り！パンを作るにはまず小麦粉の粉ひきから。みんな興味深々で臼のまわりに人だかり。臼で挽いた後はみんなでふるいにかけてまし

た。さていよいよパン作り。アンパンマンとジャムおじさん(に扮したスタッフ)がアンパンマンの歌に合わせてパンの作り方を紹介してくれた後はみんな真剣になってもくもくと生地作り。成形した後は石窯で焼きました。とっても美味しく出来てみんな満足！畑では収穫できる野菜も出てきて、「オクラとおかかには醤油をかけてご飯と食べる」などそれぞれが4月に立てた目標も達成できました。水遊びもして元気に農園を駆け回りました。

第5回 8月22-23日: 8月はキャンプ！農園の外でテントを張ってみんなで年に一度の宿泊です。まずはイワナさばき。あまり怖がったり嫌がったりする子もいず、みんな楽しんでさばきました。次は草木染め。夕食に使うタマネギの皮と、農園にある笹、びわ、ゆずを取ってきて小さくみんなでちぎりました。それを煮立てて輪ゴム等で絞った布を入れて、さらにそれを媒染液に入れるとあら不思議。それぞれ素敵な色に染まりました。夕食はカレー！キャンプと言ったらカレー作り！今回は「国別カレー対抗戦」として日本のカレー、インドのキーマカレー、スペインのトマトカレー、タイのココナツカレーを作りました。手作りのローソクの光りの中で4種類のカレーを食べました。どの国のカレーもとっても美味しく、スタッフの焼いたナンも大好評。夜はナイトハイクで盛り上がり、テントで寝る前におしゃべりしたり楽しい時間を過ごしました。朝はラジオ体操から始まって、自分でおむすびを結んで食べました。他にも野菜スタンプでオリジナルうちわを作ったり。夏の思い出がたくさんできました。



料理づくり(8月)



稲刈り(10月)

第6回 10月20日: 9月はお休みで10月はずいぶん稲刈り。刈っては運び、運んでは結び、結んでは木にかけて、また刈る。刈ることが楽しくて他の作業を早くしてまた刈りに行く子や、木に稲を詰めて干していく作業が面白くてみんなが干すのをずっと手伝う子など、それぞれが作業に一生懸命になっていました。最後は大事に育てたお米を一つも無駄にしないように、落ち穂拾いをし

て稲刈り終了です。午後は畑でサツマイモを掘って、大学芋とスイートポテトを作り。秋の味覚を存分に味わいました。

第7回 11月17日: 11月は10月に刈った稲の脱穀と精米。足踏み脱穀機、唐箕を使って脱穀し、すり鉢とすりこぎを使って精米をしました。昔の人の知恵や工夫を感じながら、楽しみながら作業をしました。午後は農園の外まで行って落ち葉や松ぼっくり、どんぐりを沢山拾ってきて工作。思い出の写真を飾れるフォトフレームが出来ました。



落ち葉集め(11月)



餅つき(12月)

第8回 12月8日: 12月は「お正月の準備」。ちえのわで採れたもち米でおもちつきをして、鏡餅を作りました。また脱穀し終わって残った稲わらでしめ縄を作って正月飾り作り。今月は力のいる作業が多かったけど、みんなスタッフに助けをもらいながら上手にすることができました。寒い農園でもみんな「ケードロ」をして駆け回っていました。ちえっこはかぜのこ！でした。

第9回 1月26日: 1月はとうとう修了式。今年一年間お世話になった畑や農園、みんなとも今日でお別れです。4月に最初に農園散策をした時と同じグループで「ちえのわ人間すごろく」として農園全体を使ってすごろくをしました。野菜の描いてある大きなサイコロを思いっきり農園の空に向かって投げてすごろくをしながら一年間の楽しい活動をふりかえりました。お昼ご飯にはみんなの育てた野菜と、ちえのわで採れたお米で「きりたんぼ鍋」をして温まりました。修了式では一年間のスライドを見て、スタッフは涙。さらにちえっこ一人ひとりの「いちばん思い出にのこっていること」を聞いてスタッフは涙。でも最後は「ありがとう」の言葉と一緒に笑顔でお別れすることができました。

スタッフより 一年間活動をしてきて一番うれしかったのはやはり子どもたちの笑顔を沢山見れたことでした。はじめはまだ打ち解けていなかった子ども同士と一緒に本当に楽しそうに遊んでいたり、おとなしかった子どもが最後はスタッフになつてきたりと、子どもの変化をみることもできたことも嬉しかったです。一年の間には「命のつながりを子どもに伝えたい」「子どもにたくさんの初めての体験をしてほしい」「自分と同じように引っ込み思案な子にも、ちえのわに来て人とたくさん接して人とのつながりを大事にしてほしい」など、スタッフ一人ひとりの思いを聞く場も多く持つことができました。

そして最後に子どもたちのアンケートから「ちえのわでやった色々な事に興味を持つようになった」、「全部楽しかった、また来たい」という感想や、また最初はおとなしかったけれど最後は色々な表情を見せてくれるようになった子から「ちえのわに来てよかった」という言葉をもらいました。一年間のすべてが報われた気持ちになり、ちえのわ農学校の良さを改めて、感じることができました。一年間お世話になった多くの方々やスタッフ、何より子どもたちに感謝の気持ちでいっぱいです。

2012年度代表 今村穂早奈(東京学芸大学3年生)



『第9期 ちえのわ農学校』参加者募集！！

平成25年4月から開催する『第9期ちえのわ農学校』の参加者の募集をしています。詳細につきましては「サークルちえのわ」ホームページ：<http://www.gakugei-chienowa.org/> もご覧ください。

『第9期 ちえのわ農学校』 対象：小学校3年生～中学校3年生の男女12名 後援：小金井市教育委員会
 場所：東京学芸大学 環境教育研究センター及び彩色園 参加費(年間分)：18,000円(食費・保険・材料費など)

①まずは、「サークルちえのわ」へご連絡ください。担当：松本 090-5817-3349

・メールの場合：gakugei_chienowa@yahoo.co.jp

②お申込は2013年3月31日(日)必着です。応募者多数の場合は、締め切り後に抽選を行う予定ですのでご承知ください。

③第1回農学校は、4月20日(土)9:45～16:00で予定。当日は、保護者説明会も行う予定です。

□2013年度 年間予定

月1回 土曜日 9:45～16:00 全10回 (日程・内容ともに変更する可能性があります)

4/20	5/18	6/8	7/6	8/24・25 (宿泊)	9/14 (半日)	10/19	11/16	12/14	1/25
夏野菜の種まき、農園散策	田植え	ところてん、かかし作り	竹工作、流しそうめん	夏野菜料理、ヤマメさばき	冬野菜の種まき	稲刈り	脱穀、精米	クリスマス、パン窯で料理	修了式、お餅つき
藍、夏野菜の栽培							冬野菜の栽培		
果物の調理・保存 自然を対象にした遊び など									

※自然文化誌研究会ではなく、「サークルちえのわ」へ直接、お申し込みください。ご不明な点ありましたら事務局までお気軽にお問合せください。